Creative Enzymes®

ドリシルホスホオリゴ糖タンパク質グリコトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2706

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	その酵素は、古細菌メタノコッカス・ボルタエおよびハロフェラックス・ボルカニイから特徴づけられ、ドリチルホスホオリゴ糖から外部タンパク質へのグリカン成分を転送します。これは、細菌および真核生物でドリチル二リン酸をキャリア化合物として使用するEC 2.4.99.18、ドリチル二リン酸オリゴ糖タンパク質グリコトランスフェラーゼとは異なります。この酵素は、いくつかの古細菌におけるタンパク質のN-グリコシル化に関与しています。Mn2+を必要とします。古細菌が使用するドリチルは、真核生物が使用するものとは異なります。それははるかに短く（C55-C60）、α,ω-飽和しており、鎖に追加の不飽和位置を持つ可能性があります。
別名	AglB; 古細菌オリゴ糖転移酵素; ドリシル-モノリン酸オリゴ糖-タンパク質グリコトランスフェラーゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.4.99.21
反□	古細菌ドリシルホスフォオリゴ糖 + [タンパク質]-L-アスパラギン = 古細菌ドリシルリン酸 + N-β-D-グリコシル結合によってタンパク質L-アスパラギンに付随したオリゴ糖鎖を持つ糖タンパク質
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。お客□の仕□に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。